

檄

「わたしプラスもう 1 票」を徹底し、推薦候補者全員の勝利を！

第 50 回衆議院選挙も折り返し地点を向え、10 月 27 日（日）の投開票日まで選挙戦は残り 6 日となった。連合福島推薦候補者名全員の勝利に向けて、連日ご奮闘いただいている構成組織、地域・地区連合、単組・組合員の皆さまに敬意を表する。

マスコミ報道等では、県内選挙区の 1～3 区で推薦候補者が優勢、4 区は推薦候補者が競り合っていると報じられているものの、投票態度を示していない有権者も多いことから、情勢は流動的であり、これから終盤での戦いが勝敗を決すると言える。

働く者・生活者の立場に立ち、懸命に支援を訴える推薦候補者を国政の場に送るためには、組合員の心に訴え、心をどれだけ動かせるかにかかっている。

連合のアンケート調査によれば、組合員の投票行動に圧倒的に影響を与えているのは、報道でもネットでもなく、組合役員による働きかけである。日々の活動での些細な好機を逃さずに、一度ならず、二度、三度と投票を呼びかけ続けることが重要である。

最後まで組織の総力を結集して闘い抜き、連合福島推薦候補者全員が勝利するため、以下のすべてを構成組織・地域・地区連合会に要請する。

- I. 構成組織、地域・地区連合会は、「わたしプラスもう 1 票」をキャッチフレーズに、組合員および友人・家族等に対して、期日前投票を呼びかけよう！
- II. 構成組織、地域・地区連合会は、選挙区選挙は推薦候補者名、比例代表選挙は、支持政党名での投票を再徹底しよう！
- III. 構成組織、地域・地区連合会は、組合員はもとより、家族・友人も含め棄権防止の取り組みを徹底しよう！

2024 年 10 月 21 日

連合福島 会長 澤田 精一